

運動負荷検査士資格試験の出題範囲

1) 総論

運動生理学・運動心臓病学

- ・循環器系の解剖と機能
- ・運動負荷試験
- ・運動負荷に用いられる機器

2) 総論 病態生理

循環器疾患各論

- ・不整脈
- ・虚血性心疾患
- ・心不全
- ・弁膜症と先天性疾患
- ・その他の心血管疾患

3) 各論

運動負荷心電図検査の準備

- ・被験者への説明と同意
- ・電極心電図
- ・血圧計
- ・負荷装置の動作確認
- ・運動負荷心電図の読み方
- ・虚血の判定
- ・中止基準

4) 運動負荷の禁忌と安全管理

講習内容と上記以外から試験問題が作成されないわけではありません。運動負荷検査担当者として知っておかなければならないことは出題される可能性があります。

<参考図書>

- ・運動負荷試験とその解釈の原理（原書第5版）
- ・運動負荷心電図 その方法と読み方（第2版）
- ・循環機能検査技術教本 第2版（JAMT 技術教本シリーズ）
- ・-指導士資格認定試験準拠- 心臓リハビリテーション必携
- ・日本循環器学会 / 日本心臓リハビリテーション学会合同ガイドライン
- ・2021 年改訂版 心血管疾患におけるリハビリテーションに関する ガイドライン